

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月24日(火)	試合番号	A8	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ		

Aチーム			Bチーム		
尾花沢中学校			扇台中学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
33	17	前半	21	39	
	16	後半	18		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

大会2日目、互いに初戦となった試合は、緊張感を吹き飛ばす、尾花沢2番の豪快なステップシュートから始まった。3-2-1DFを駆使する尾花沢相手に、冷静に得点を重ねる扇台。力強さの尾花沢と巧みな扇台の攻防が繰り広げられた。初めに試合が動いたのが前半5分すぎ。5対5同点の場面で、尾花沢に退場者が出る。このチャンスに扇台は攻めの手を緩めず、10対7とリードした。試合の流れが扇台に傾きかけたが、尾花沢2番が気迫あるカットイン。たまたま扇台4番が横から接触し退場。獲得したペナルティを確実に決め2点差とするも、エンプティで攻める扇台が着実に得点し3点差のままピンチを切り抜けた。13分すぎ、扇台4点リードとなったところで尾花沢がタイムアウトで立て直しを図る。ここで扇台が守備に徹し、16対9と大きくリード。しかし、勝利への執念を見せる尾花沢2番が前半9得点の大量得点をみせ21対17とし扇台4点リードで前半が終了した。後半開始から尾花沢は扇台4番にマンツーマンをしかけ、カットからの速攻で得点と扇台の退場を引き寄せた。このチャンスをものにしたい尾花沢だったが、エンプティで確実に点を重ねる扇台に25-20と逆にリードを許す形となった。互いに譲らず点を重ねる中、後半13分すぎから扇台1番GKの連続セーブで点差が大きく開き、33対25扇台8点リードとなった。19分28秒尾花沢がタイムアウトをとり巻き返しを図るも39対33で巧みに攻めをみせた扇台の勝利となった。

記載者名

黒谷 大輝